

鶴岡市は日本で初めて2014年12月に『ユネスコ食文化創造都市』に認定されました
自ら地域一体で鶴岡の食文化の価値創造をすることができる人を募集します



鶴岡ふうどガイド

Tsuruoka Fudo Guide



CITY OF
GASTRONOMY
TSURUOKA

鶴岡ふうどガイド 募集要項

お問い合わせ／お申し込み先

鶴岡食文化創造都市推進協議会

(事務局: 鶴岡市企画部食文化創造都市推進課)

【TEL】 0235－35－1185

【FAX】 0235－25－2990

【MAIL】 syokubunka@city.tsuruoka.yamagata.jp

※電話でのお問合せ・お申し込みは、月曜～金曜の8時30分～17時15分までとなります
(土日、祝日の対応はしておりませんのでご了承ください)

実施主体：鶴岡食文化創造都市推進協議会
委 託 先：任意団体「鶴岡ふうどガイド」

鶴岡ふうどガイドって？

鶴岡ふうどガイドの「ふうど」に込めた思い

鶴岡ふうどガイドの「ふうど」は、2つの「ふうど」を意味しています。

FOOD 食べ物

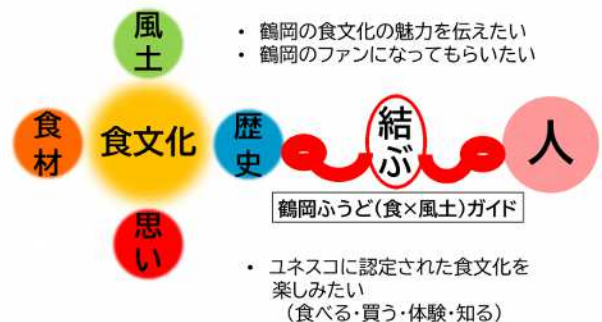
風 土 その土地の慣習や文化に影響を及ぼす気候・歴史や精神的環境等

鶴岡市は山～海までの豊かな地形を有し、四季を通して山の幸、里の幸、海の幸と様々な食材が採れる「食の宝庫」です。また、「出羽三山」の山岳信仰をはじめとする精神文化や、庄内藩・北前船など多様な文化と鶴岡の風土が結びついた、独自の食文化も色濃く残っています。

2014年、鶴岡は日本で初めて「ユネスコ食文化創造都市」に認定されました。鶴岡の食文化は突如できたものではなく、長い歴史の中で先人たちが地域の暮らしを豊かにするために、知恵や技術で培ってきたものです。

鶴岡で食べる一皿には、「おいしさ」だけではなく、食材や食文化の裏にある歴史や風土、更には人の思いなどそれぞれのストーリーがあります。そんな鶴岡の食の魅力を伝えることができるガイドとして、鶴岡ふうどガイドは誕生しました。

地域と人を結ぶ鶴岡ふうどガイド



鶴岡ふうどガイドの役割

- 地域の食文化と観光客(人)をつなぐ
- 食で人と人をつなぐ
- 食文化を未来につなぐ(観光による継承)

鶴岡ふうどガイドが大切にしていること

鶴岡の食文化の魅力を伝えるために大切にしている「7つ」の思い

	1. 独自性 IDENTITY — 「鶴岡らしさ」 「歴史、風土、景観、人」 鶴岡にしかない鶴岡らしさを大切にします
	2. 積極性 POSITIVE — 「前向きな姿勢」 自らの行動に責任と自信をもって主体的に動きます
	3. 行動 ACTION — 「行動する姿勢」 地域の火種として、変化を起こすきっかけをつくります
	4. 創造 CREATIVITY — 「新たな価値を創造する」 思いを形にし、新しい価値観を見いだして未来につなぎます
	5. 共生 SYMBIOSIS — 「自然との共生」 自然との共生を大切にしてきた鶴岡の精神文化を伝えます
	6. 継承 INHERITANCE — 「先人の思いを紡ぐ」 昔話では終わらない鶴岡ストーリー、その思いを紡いで物語が続いていることを伝えます
	7. 生活文化 LIFESTYLE — 「楽しむ」 自ら、地域の生活文化に関心を持ち楽しみます

鶴岡ふうどガイドになると…

鶴岡ふうどガイドの主な活躍の場

1. 講座やイベントの企画運営・サポート

(1) 自ら食文化を題材とした講座の企画運営

自ら鶴岡の食文化を題材とした講座の企画運営をするため、当日の会場準備・進行等の他、協力者や会場の調整・講座料の設定等の事前準備もあります。

大変ですが自分でつくるので、難易度を下げれば比較的初心者さんでも取り組みやすい事業です。

(2) 食文化講座やイベントのサポート

鶴岡食文化創造都市推進協議会で主催する講座のサポート役ですが、自身も協議会事業に関わることで鶴岡の食文化の知識を学ぶ機会にもつながります。

2. 鶴岡の食文化を題材にした旅行の企画・案内

(1) 定番の旅行商品の案内

先輩ふうどガイドがこれまで旅行企画したものには、毎年案内する「ど定番」のツアーがあります。ご案内するときに役立つ資料が事務局に準備されているので初心者向きです。

(2) 事務局が企画又は旅行会社がつくった商品の案内

旅行会社から発売された募集型の旅行商品が、定員に達してツアーが成立した場合、旅行当日に案内します。現在、新潟ハミングツアー様から定期的にご依頼されています。

(3) 自ら旅行の企画をし、旅行会社から商品化されたツアーの案内

自ら鶴岡の食文化を題材とした旅行企画をつくり、その企画が旅行会社から発売されて催行決定になった場合、旅行当日に案内します。自ら見学先との交渉や価格（仕入れ値）を決めるため、大変な作業になりますが、やりがいがあります。

※募集しても集まらない場合は中止になる場合もあります。

3. 視察や研修等の案内

(1) 食文化の視察や、料理人の食文化研修等での案内

ユネスコ食文化創造都市である鶴岡の食文化を学びに、自治体、研究者、料理人等が視察や研修にきています。「生産者と会いたい」「食文化体験をしたい」「専門的な話を聞きたい」など要望はそれぞれです。当日の案内の他にコーディネーターとしても期待されています。

難易度は要望によって簡単なものから難しいものまであります。有識者との交流は食文化への視野を広げ、ガイドとしての成長が期待されます。

主に鶴岡食文化創造都市推進協議会からの依頼が多いです。

認定以降も研修を定期的に行い、スキルを磨くサポートをします

令和7年度 鶴岡ふうどガイド養成講座の募集について

1. 募集内容

(1)募集期間: 令和7年11月1日(土)～11月21日(金)

(2)募集人数: 15名程度

(3)ふうどガイドに求める人材:

- ① 自ら、率先して鶴岡の食文化の価値創造と価値の伝達をすることができる人(主体性)
- ② 地域一体で食文化の価値創造ができる人(共創性)

(4)募集対象者: 高校生以上

※認定後は有償で活動するため、高校生は学校・家庭の承諾が必要です

(5)講 座 料 : 5,000円(鶴岡市民) 10,000円(鶴岡市民以外) 2,500円(高校生)

(6)会 場 : 庄内産業振興センター(マリカ東館3階)

2. 講座カリキュラム

鶴岡ふうどガイドとして自主的に活動するための、基礎的なスキルを中心にしたカリキュラムです。地域の食文化や観光資源の知識については、基本の部分だけ第1講で学びます。ガイドとして必要な知識は自主性に重きを置いています。講座間の課題やプレゼンテーション、認定試験では、この部分ができているかが重視されます。

	日時	内容	講師
第1講	R7.11月30日(日) 9:30～16:30	キックオフ講座 ■鶴岡ふうどガイドについて ■鶴岡の食文化について ■鶴岡の観光について	鶴岡ふうどガイド 鶴岡食文化創造都市推進協議会 鶴岡市観光ガイド
第2講	R7.12月14日(日) 9:30～16:30	●企画力 ●伝え方	西 直人氏 (リードクライム㈱)
第3講	R7.12月22日(月) 14:00～15:30 または 18:00～19:30	●課題 ●企画書作成	ハミング庄内企画担当 中野 律
課題	R7.12月末～ R8.2月5日(木) 【提出期限:2月5日】	第4講の準備 ■期日まで企画書の作成 ■プレゼンテーション準備	企画書作成時には個別相談等を受けます
第4講	R8.2月22日(日)	思いを伝えよう！ 企画書のプレゼンテーション	観光、経済産業団体、行政等を予定

3. 認定条件と認定の流れ

指定の講座カリキュラムを全て受講し、課題(第4講のプレゼン資料の作成)を達成した方で、3月中に行われる「鶴岡ふうどガイド」試験に合格した方を鶴岡ふうどガイドとして認定します。
※認定後は、鶴岡ふうどガイドの登録料として、毎年12,000円が別途必要となります。